

本時のねらい

・オリジナル猫図鑑のページを、2ページ作ることができる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

・カタカナを読むことに課題があるので、調べ学習のときに、IMEパッドを活用している。形をとらえる練習をさせながら、調べ学習で欲しい情報を見つける練習に繋げている。
・発表ノートを活用して1つの作品を作ることで、成果物が増えていくのが分かりやすいため、毎時間の中で達成感をもって活動に取り組むことができる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・IMEパッド ・発表ノート [SKYMENU Cloud] ・Microsoft Edge (調べ学習として)

本時の展開 (全10時間計画：4時間目)

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	1. 本時の説明 ①本時の目標を確認する。 目標「2匹の猫を図鑑に追加しよう」 ②猫の図鑑を見て、自分が好きな猫の中から、今日調べる2匹決める。	・本時の目標を確認しながら、検索の仕方など前回の学習内容を確認しておく。
展開 (35分)	2. 画像検索 (写真1) ①チェックした猫図鑑を見て猫の名前 (カタカナ)を確認し、IMEパッドを使って調べる。 ②調べた画像の中から、お気に入りの1枚を決める。 ③画像に名前を付けて保存する。 3. 発表ノートを使って、1ページ作成する。(写真2・3) ①ねこの名前をIMEパッドで入力する。 ②画像を貼り付ける。 4. 2匹目も、画像検索～発表ノート作成を行う。	・取組みの様子を見ながら、困っている様子があれば、「検索の仕方」「保存の仕方」「IMEパッドの使い方」「画像の貼り付け方」などをもう一度確認し、自分でできるよう指導する。
まとめ (10分)	5. 振り返り ①できた2ページを確認する。 ②この時間の振り返りをする。	・作成したページを自分でもう一度確認させ、本時の目標を達成できたかを振り返らせる。

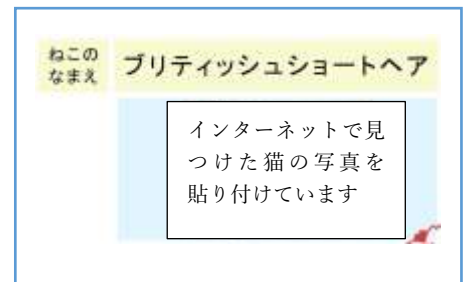
1人1台端末を活用した活動の様子



(写真1) 調べ学習をしている様子です。



(写真2) 発表ノートのテンプレートです。



(写真3) 生徒が作成したページです。

児童生徒の反応や変容

・興味があるものを題材にしたことで、楽しみながら積極的に学習に取り組む姿があった。
・カタカナを読むことが難しく、かな入力も時間がかかったが、IMEパッドを使うことができるようになり、自分で調べる力の幅を広げることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・読み書きに困難がある生徒も、タブレットの様々な機能を活用することでできることが増えていき、生徒自身も意欲を持って学習に取り組むことができると感じた。
・生徒一人ひとりの良さや可能性を広げることができるので、自分にあったタブレットの使い方を身に付けさせる指導ができると思った。